



令和7年度 諫早市立小野中学校 学校便り 第14号

【小野中HP】

わかばと



校訓：自主・積極

令和8年3月6日

学校教育目標：自他を認め、共に高め合う生徒の育成

校長 西山 敏明

新制服ワッペン
若鳩と小野平野の稲穂がモチーフ

「共創」の精神で描いた「虹」の軌跡。第79回卒業生、さらなる高みへ！

校庭の桜の蕾も膨らみ始め、春の訪れを感じる季節となりました。来週、3月10日（火）に卒業の日を迎える第79回卒業生の皆さん、そして保護者の皆様、ご卒業誠にありがとうございます。皆さんと共に歩んだこの1年は、本年度のテーマである「『共創』～その先へ～」を体現する日々でした。最高学年として「小野中学校の看板」を背負い、さらなる高みを目指して突き進む皆さんの姿は、常には後輩たちの憧れであり、学校の誇りでした。



体育大会では、「虹～個性をあふれさせ共に創ろう～」というテーマのもと、ダンスリーダーを中心に全学年をまとめ上げ、見事な表現を披露してくれました。市中総体では、最後まで諦めないプレーで感動を与えてくれました。小中合同の合唱祭では、最上級生としての深みのある歌声を響かせ、聴く人の心に深い感動を残しました。

職場体験学習や地域貢献活動、そして平和集会などを通して、皆さんは「自他を認め、共に高め合う」という学校教育目標の下で「共創」する姿を、自らの行動で示してくれました。



ふるさと小野で培ったこれらの経験は、皆さんの「かけがえのない財産」となるはずです。

卒業生の未来が、希望と喜びに満ち溢れたものとなることを心から願っています。これまで本校の教育活動を温かく見守り、支えてくださった保護者の皆様、地域の皆様に、改めて深く感謝申し上げます。今後とも、新しい世界へ踏み出す卒業生たちの成長を、地域から温かく見守っていただければ幸いです。

Congratulations!

「わかばとレンジャー」参上！ 感謝を込めた最高の「3年生を送る会」

3月2日（月）、生徒会主催による「3年生を送る会」が行われました。

今年の見どころは、突如現れた生徒会戦隊「わかばとレンジャー」！彼らの登場により、会場は一気に明るく温かな雰囲気になりました。戦隊メンバーから、これまで学校の柱としてリードしてくれた3年生へ感謝の言葉が贈られると、在校生の真っ直ぐな思いが会場全体に伝わる素晴らしい時間となりました。

続く「思い出ムービー」の上映では、3年間の歩みを振り返るとともに、懐かしい先生方からのビデオメッセージも披露。3年生の表情には、こぼれるような笑顔と、時折しんみりとした感動の表情が浮かんでいました。

また、レクリエーションの「アドじゃん」や「ジェスチャーゲーム」では、学年の垣根を越えて大いに盛り上がり、最後は全員で記念撮影。かけがえのない瞬間をしっかりと形に残すことができました。



令和7年度 標準学力調査(1、2年生)の結果をお知らせします。

昨年12月、1、2年生で実施した標準学力調査の結果の概要についてお知らせします。
2年生は、社会、理科は全国の平均正答率を上回っており、国語、数学は、全国平均まであと一歩というところでした。1年生は、全教科で全国平均を下回る結果となりました。

1年生						2年生					
比較対象	国語	社会	数学	理科	英語	比較対象	国語	社会	数学	理科	英語
全 国	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	全 国	(－)	(＋)	(－)	(＋)	(－)
諫早市	(－)	※	(－)	※	(－)	諫早市	(＋)	※	(＋)	※	(＋)

【平均正答率の比較 ※本校が、比較対象より(＋)上回っている (－)下回っている】

※：社会、理科は、学校独自で実施しており、市全体での統一実施ではないため比較ができません。

この調査は、生徒たちの学力を客観的に把握し、「何ができていて、どこに課題があるのか」を明確にすることで、日々の授業改善や学習指導の充実に繋げることを目的としています。

今後の重点的な取組

授業の充実改善：調査結果を分析し、生徒一人ひとりの定着状況に合わせた指導を行います。

小中連携の強化：小学校からの情報も引継ぎ、義務教育9年間を見据えた一貫性のある課題解決を図ります。

家庭学習の充実：家庭での復習や反復練習を促し、自学自習の力を養い、学力の確実な定着を目指します。

保護者の皆様へ

各生徒に配付した個人票には、具体的な課題や対策が記されています。「個人票」をぜひお子様と一緒にご覧ください。点数だけでなく、今後の伸びしろを確認し、前向きな声をかけていただければ幸いです。



30年続く伝統のバトン —— アルミ缶回収へのご協力に感謝

平成6年度から始まり、今年で32年目を迎えた小野中学校伝統のボランティア活動。今年度も生徒たちの熱意と地域の皆様の温かいご支援により、多くのアルミ缶が集まりました。

【活動の成果と今後について】

○地域への貢献：回収したアルミ缶の換金収益は、生徒総会での決議に基づき、「社会福祉協議会」へ寄付し、地域の福祉活動に役立てていただきます。

○次年度も継続：令和8年度も、毎週水曜日の朝に校門での回収を実施いたします。

近年、回収量が減少傾向にありますが、この伝統ある地域貢献の輪を次世代へと繋いでいきたいと考えています。

「水曜日の朝はアルミ缶の日」次年度も毎週水曜日の朝、校門で回収を継続します。地域のみなさま、御協力よろしくお願いします。

R7年度(本年度)

総重量 220kg
換金額 26,400円



R6年度

総重量 160kg
換金額 19,200円

